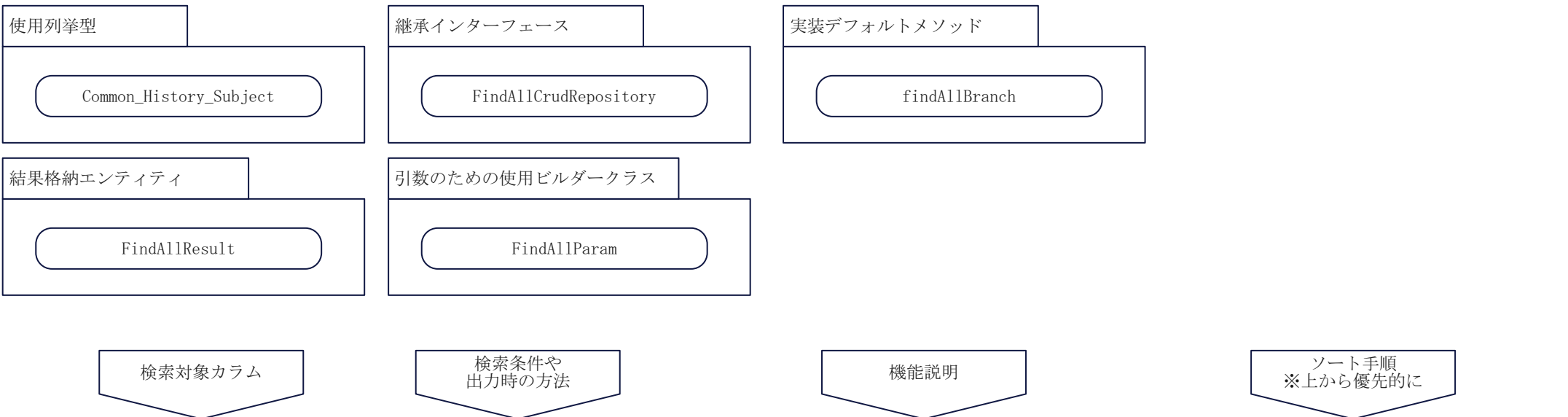


ファイル名 ※拡張子は「. java」である	Member_Info_History_Repo	特記事項
対応するテーブル名	Member_Info_History	
所属パッケージ名	com. springproject. dockerspring. repository. HistoryRepo	
		ページング機能を使用できるようにオフセットを追加する事。 なお、オフセット値は引数によって自在に変更できるものとする。

機能概要
主に[団員管理変更履歴]機能で使用する、データベースとの通信を行うリポジトリのインターフェースである。
SpringDataJDBCを採用し、ネイティブなSQLの作成を行っている。
なお、このインターフェースの実装クラスは使用時にSpringFrameworkによって自動的に作成される。そのため、明示的に実装しているクラスはこのシステム上に存在しない。
デフォルトメソッドのフローチャートに関しては、全機能において流れがあまり変わらない為インターフェースでの記述に統一する。そちらを参照の事。



検索種別[履歴日時]使用時のクエリ実行メソッド			
findAllByDateBetweenCount	change_datetime	範囲一致	指定の期間の範囲内のデータの件数を全取得。 非同期処理を可能とする。 検索結果最大数を指定可能として、その値以上はカウント数が出ないようにする。
findAllByDateBetween	change_datetime	範囲一致	指定の期間の範囲内のデータを全取得。 オフセットを適用する。 非同期処理を可能とする。 指定した検索数制限値に達したら処理を止める。 履歴日時：昇順 履歴番号：昇順
findAllByDateBetweenDESC	change_datetime	範囲一致	指定の期間の範囲内のデータを全取得。 オフセットを適用する。 非同期処理を可能とする。 指定した検索数制限値に達したら処理を止める。 履歴日時：降順 履歴番号：降順

検索種別[団員番号]使用時のクエリ実行メソッド			
findByMember_idCount	change_datetime member_id	範囲一致 部分一致	指定の期間の範囲内のデータかつ、団員番号に当てはまるデータの件数を全取得。 非同期処理を可能とする。 検索結果最大数を指定可能として、その値以上はカウント数が出ないようにする。
findByMember_id	change_datetime member_id	範囲一致 部分一致	指定の期間の範囲内のデータかつ、団員番号に当てはまるデータを全取得。 オフセットを適用する。 非同期処理を可能とする。 指定した検索数制限値に達したら処理を止める。 団員番号：昇順 履歴日時：昇順 履歴番号：昇順
findByMember_idDESC	change_datetime member_id	範囲一致 部分一致	指定の期間の範囲内のデータかつ、団員番号に当てはまるデータを全取得。 オフセットを適用する。 非同期処理を可能とする。 指定した検索数制限値に達したら処理を止める。 団員番号：降順 履歴日時：降順 履歴番号：降順

検索種別[履歴種別]使用時のクエリ実行メソッド			
findByChange_kindsCount	change_datetime change_kinds	範囲一致 完全一致	指定の期間の範囲内のデータかつ、履歴種別に当てはまるデータの件数を全取得。 非同期処理を可能とする。 検索結果最大数を指定可能として、その値以上はカウント数が出ないようにする。
findByChange_kinds	change_datetime change_kinds	範囲一致 完全一致	指定の期間の範囲内のデータかつ、履歴種別に当てはまるデータを全取得。 オフセットを適用する。 非同期処理を可能とする。 指定した検索数制限値に達したら処理を止める。 履歴日時：昇順 履歴番号：昇順
findByChange_kindsDESC	change_datetime change_kinds	範囲一致 完全一致	指定の期間の範囲内のデータかつ、履歴種別に当てはまるデータを全取得。 オフセットを適用する。 非同期処理を可能とする。 指定した検索数制限値に達したら処理を止める。 履歴日時：降順 履歴番号：降順

検索種別[操作ユーザー名]使用時のクエリ実行メソッド			
findByOperation_userCount	change_datetime operation_user	範囲一致 部分一致	指定の期間の範囲内のデータかつ、ユーザー名に当てはまるデータの件数を全取得。 非同期処理を可能とする。 検索結果最大数を指定可能として、その値以上はカウント数が出ないようにする。
findByOperation_user	change_datetime operation_user	範囲一致 部分一致	指定の期間の範囲内のデータかつ、ユーザー名に当てはまるデータを全取得。 オフセットを適用する。 非同期処理を可能とする。 指定した検索数制限値に達したら処理を止める。 ユーザー名：昇順 履歴日時：昇順 履歴番号：昇順
findByOperation_userDESC	change_datetime operation_user	範囲一致 部分一致	指定の期間の範囲内のデータかつ、ユーザー名に当てはまるデータを全取得。 オフセットを適用する。 非同期処理を可能とする。 指定した検索数制限値に達したら処理を止める。 ユーザー名：降順 履歴日時：降順 履歴番号：降順

deleteByDateBetween	change_datetime	範囲一致	指定された期間内の、すべての履歴を削除。
---------------------	-----------------	------	----------------------